

～ 院長コラム ～

アトピー性皮膚炎に黄連解毒湯

数十年来、アトピー性皮膚炎で悩んでいた女性が来院されました。パッとみただけで、重症さんだなと分かります。皮膚は色素沈着を起こし、皮膚も厚ぼったくなってゴワゴワしています。全身の皮膚は赤く、顔面と首は赤黒くなっています。いろいろな治療をやってこられた方です。まずは温清飲（うんせいりん）を使いましたが無効。次に黄連解毒湯（おうれんげどくとう）を使ったら、「数十年来で、一番効いた、皮膚の赤味とかゆみが一気に減ってビックリしました」と。ただ、黄連解毒湯が効きすぎて、もともとは冷え症だったらしく、カラダが冷えてきたと。それを伺って、直ちに黄連解毒湯を中止しました。今後は、抗アレルギー薬を飲みつつ、皮膚の発赤、かゆみがひどくなったら1回1包、1日1-2回程度から再開しましょうとお伝えしました。効きすぎて、冷え症になったのは初めて経験しました。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ
QRコード



なかしまこどもクリニック
公式LINE QRコード

漢方ファン

— Vol. 13 (2022年2月) —



 なかしまこどもクリニック